

日本での交換留学

プリンスオブソクラー大学
スリーブンケオ・スパーン

私はタイのプリンスオブソクラー大学のスリーブンケオ・スパーンです。私は2021年10月にお茶の水女子大学の交換留学生になりました。コロナウイルスの影響で、先学期は自国でオンライン授業を受けていましたが、今年の4月に日本に留学することができました。今まで、私は様々な経験を積みました。この作文は人々の前で発表します。

最初は、生活に関してです。文化、言語はもちろん日常生活も全て新しくなりました。一人暮らしなので最初はかなり大変でした。自分で周りの様々なことを観察

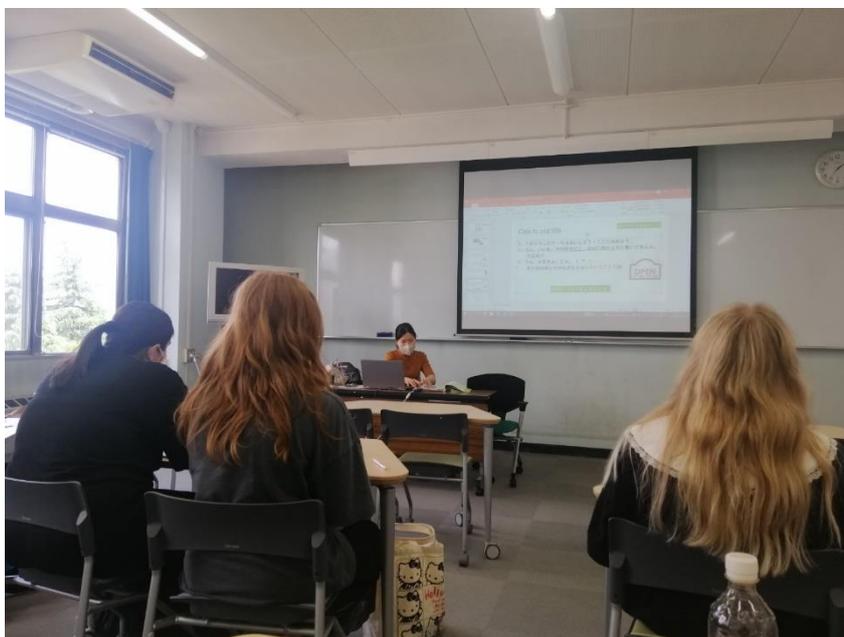


し、分からないことがある時は、人に聞きました。マナーについても、例えば、食べ歩きや箸の使い方など、タイでは普通ですが、日本ではしないことがあります。また、都内の観光地に行きました。例えば、浅草寺、東京スカイツリー、秋葉原、隅田川、上野動物園などです。夏休みには東京の外に行くつもりです。

次に、大学に関する事です。対面授業なので、先生とクラスメートに会えて、新しい知識を勉強して、活動を楽しむことができました。活動は授業によって違います。例えば、ディベートや発表やブレインストーミングなどでした。そして、日本に留学し新しい人に会いました。優しい先生に会って、知識を教えてもらうことができ感謝しています。友達も作りました。皆は様々な国から来ています。イギリスや中国や韓国などです。SNSを交換して友達を作りました。また、ある授業では、「自国について」発

表があり、様々な国の文化が分かりました。とても、面白かったです。以上のことは、私にとって、素晴らしい経験になりました。

最後に、日本への留学でお世話になった方々にお礼を言いたいです。指導教官の小林誠先生は、貴重なアドバイスをしてくださり、大変お世話になりました。また、萩原先生・松田先生・チャナントーン先生の素晴らしい授業を受けることができました。ありがとうございました。加えて、いつも支えてくださった国際課の皆様にもお礼を言いたいです。寮の生活について、たくさん支援をいただき、ありがとうございました。



山本ななみさん、手続きの書類を手伝ってくださって、ありがとうございました。

今学期の留学は、最高の体験となりました。私にとって、一生の宝物です。